～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：

肝硬変症例に対するリファキシミン（RFX）投与が骨格筋に与える影響（後ろ向き観察研究）

研究機関名　東邦大学医療センター大森病院

研究責任者　消化器内科　　職位・氏名：　講師・松井哲平

【情報の利用目的】

取得した情報はリファキシミン内服が骨格筋に与える影響について明らかにすることを目的とした研究に利用します。この研究で得られる成果は、骨格筋維持に対する治療方針や栄養療法の最適化へ貢献することが期待されます。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる情報】

診療録から得た血液検査結果、腹部 CT 検査結果などを用います。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【情報の利用または提供を開始する予定日】

2026 年 1 月より利用を開始します。

【情報の取得方法】

対象者：2017 年 6 月から 2024 年 5 月までに当院でリファキシミン（商品名：リフキシマ）の処方を受けた方。

方　法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科

研究代表者：松井哲平　役職：講師

【情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院　病院長　酒井謙

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026 年 4 月 30 日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、ご本人からの情報利用拒否の申し出が難しい場合は、ご家族の方など代諾者の方からの申し出も受け付けます。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院　消化器内科

職位・氏名：　講師・松井哲平

電話 03-3762-4151　内線　77205